



平成 29 年 1 月 27 日

各 位

会社名 株式会社 小林 洋 行
代表者名 代表取締役社長 細 金 成 光
(コード番号 8742 東証第一部)
問合せ先 取締役業務部長 渡 辺 宏
(TEL 03-3664-3511)

平成 29 年 3 月期第 3 四半期 連結業績速報値に関するお知らせ

平成 29 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間の業績につきましては、2 月 10 日に正式発表の予定ですが、現在までの集計結果に基づき概数がまとまりましたので、下記のとおり、速報値としてお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間の速報値 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益
平成 29 年 3 月期第 3 四半期 (速報値)	2,579	△73	0	10
平成 28 年 3 月期第 3 四半期 (実績) (※)	2,718	△143	△113	△582
増減率 (%) (※)	—	—	—	—
(ご参考) 前期 (平成 28 年 3 月期) 実績	3,499	△153	△109	△563

2. 連結業績の概要

当第 3 四半期連結累計期間における当社グループの主要な事業の営業収益の内訳は、投資・金融サービス業では受取手数料が 955 百万円 (前期比 16.4%増)、自己売買損 3 百万円 (前期は売買益 253 百万円) となりました。また、生活・環境事業は 649 百万円 (前期比 3.5%減)、スポーツ施設提供業は 366 百万円 (前期比 4.2%増)、不動産業は 509 百万円 (前期比 0.3%増) となっております。

これらの結果、当第 3 四半期連結累計期間の業績は、営業収益 2,579 百万円、営業損失 73 百万円 (前期は営業損失 143 百万円)、経常利益 0 百万円 (前期は経常損失 113 百万円) となる見込みであります。また、貸倒引当金戻入額などの特別利益 116 百万円を計上しましたが、投資有価証券評価損などの特別損失 67 百万円を計上したため、親会社株主に帰属する四半期純利益は 10 百万円 (前期は親会社株主に帰属する四半期純損失 582 百万円) となる見込みであります。

(※) 上記平成 28 年 3 月期第 3 四半期及び平成 28 年 3 月期の実績には、平成 27 年 2 月より連結子会社化した株式会社三新電業社及び看板資材株式会社の平成 27 年 3 月分を含めております。なお、前第 3 四半期連結累計期間において、両社は平成 27 年 3 月から同年 12 月までの 10 ヶ月にかかる変則決算となっておりますので、対前年同四半期増減率は記載していません。

平成 27 年 3 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	純利益
株式会社三新電業社 看板資材株式会社	58	△8	△5	△6

(注) 当社グループの主たる事業である投資・金融サービス業は、商品市場、株式市況、為替相場等の変動により大きな影響を受ける傾向があり、業績予想を行うことが困難であるため開示していません。また、上記に記載した速報値は、現時点までの集計結果に基づいて作成したものであり、実際の業績は、速報値と異なる場合があります。

以 上